

四万十市具同地区の区長、自主防災組織を対象に学習会を実施

— 四万十川大規模氾濫に関する減災対策協議会 —

- 四万十市具同地区の区長、自主防災組織を対象に防災気象情報の活用や情報の入手方法等について学習会を開催しました。(約30名が参加)
- 参加者からは、「防災を考える上では女性の視点も重要なので、女性が参加できる取組をしてほしい。」「中筋川では避難判断水位に到達する前に内水が始まった、内水の状況を考慮した情報提供をしてほしい。」などの意見が出されました。

日 時：平成29年2月25日（土）11:00～12:00

場 所：中村西中学校 体育館

参加者：具同地区区長・自主防災組織（約30名）

四万十市、高知県幡多土木事務所、中村警察署、四万十消防署、四国電力(株)、NTT、土佐くろしお鉄道、高知西南交通(株)、介護老人保健施設いろは館、高知地方気象台、中村河川国道事務所

説明内容：命を守るための防災気象情報（高知地方気象台）

大規模水害に備えて（中村河川国道事務所）



四国電力(株)による啓発ポスター



NTTによる災害伝呼サービスの啓発



講演の状況(左:高知地方気象台、右:中村河川国道事務所)



意見交換の状況